

(平成30年6月25日)

開催日及び場所		平成30年6月12日(火) 動物医薬品検査所第1会議室		
委員		下山 慶太(公認会計士) 鈴木 恵美(弁護士) 大藤 淑子(税理士)		
審議対象期間		平成30年1月1日 ~ 平成30年3月31日		
審議対象案件		7件                   うち2者応札案件6件		
抽出案件		5件                   うち1者応札案件1件 (抽出率71.4%) (抽出率14.3%)		
抽出案件内訳	工事	一般競争	0件           うち、0者応札案件0件	
		指名競争	公募型指名競争	
			工事希望型競争	
			その他の指名競争	
	随意契約			
	業務	一般競争	0件           うち、0者応札案件0件	
		指名競争	公募型競争	
			簡易公募型競争	
			その他の指名競争	
		随意契約	公募型プロポーザル	
			簡易公募型プロポーザル	
			標準型プロポーザル	
	その他の随意契約			
	物品・役務等	一般競争	5件           うち、1者応札案件1件	
		指名競争		
随意契約(企画競争・公募)				
随意契約(その他)				
(特記事項)				
委員からの意見・質問、それに対する回答等		意見・質問 (詳細に記述すること。)	回答等 (詳細に記述すること。)	
		別紙のとおり	別紙のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容		・ 特段意見なし ※ 冒頭に委員長の選出。委員3名の合議により公認会計士 下山 慶太氏が委員長に選出。		
[これらに対し部局長が講じた措置]		※		

事務局：

(注1)必要があるときは、各事項を著しく変更することなく、所要の変更を加えることができる。  
 (注2)公益社団法人等とは、公益社団法人又は公益財団法人(一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第42条第1項に規定する特例社団法人又は特例財団法人を含む。)をいう。

意見・質問	回答等
<p>1 動物医薬品検査所ネットワーク機器交換</p> <p>予定価格の積算に用いている参考見積について、1 者の見積の日付が入札日の前日となっている。入札にも当該業者が参加しているものの入札額との差が見られる。参考見積の金額と入札額が違うことは認識しているが、短期間に金額が変わるものなのか。</p> <p>予定価格を決定するタイミングが、今回審議される他の案件よりタイトとなっている。このような決定は通常あるものなのか。</p> <p>従前機器については今回と同じ業者が落札したのか。</p> <p>予定価格の積算に用いている参考見積について、提出されている3者のうち1者について見積に内訳が記載されていない。他者と同じように内訳を記載してもらった方がいいのではないか。</p>	<p>参考見積については、一般の市況価格で業者は提出しているものと認識している。そのため、実際の入札額とは乖離しているところ。</p> <p>予定価格については、通常入札公告前に決定するようにしている。今回の案件は仕様書に記載のとおり、他の入札案件と違い、現地調査を実施したことから入札日に近い日となってしまった。</p> <p>平成14年に従前機器の契約を行っているが、今回入札に参加していない別の業者と契約を行っている。</p>
<p>2 高速液体クロマトグラフ質量分析計制御用</p> <p>このような特殊な案件については業者が限られてしまうのは仕方がない。</p> <p>今回の購入はコンピューターのOSの変更をするために契約したものなのか。</p>	<p>パーソナルコンピューター及びソフト購入</p> <p>従前の機器は平成22年に購入している。OSの変更はもちろんのこと、24時間稼働であることから、備え付けのハードディスク等耐用年数を経過することから今回新たに購入することとなった。</p>
<p>3 試薬購入</p> <p>専門的な物品の購入契約なので、入札に参加する業者が限られているが、入札に参加した2者の業務概要をホームページで確認したところ、同姓同名の者が監査役となっている。今回は当該業者以外も入札に参加していることから、手続上問題はないと思うが、2者の関係性が気になる。</p>	<p>全省庁統一競争参加資格の審査を受け、登録されている業者であることから問題ない。また、参加資格の等級を幅広く設定することで、入札に参加できる業者を限定しないようにしている。</p>
<p>4 倒立型リサーチ顕微鏡購入</p> <p>特別な仕様で機種、参加できる業者が限られてしまうことはないのか。</p>	<p>仕様書には機種名等が限定されないよう、必要である機能等を記載しているところ。特殊な検査機器については、取り扱える業者が少ないことから入札に参加できる業者が結果限られてしまう。</p>

5 平成29年度申請文書ファイル化作業

今回落札した業者はこれまで実績があるところなのか。

同様の案件で前々回落札している。

入札した業者は他者に比べかなり安く落札しているが何か事情があるのか。

当該案件については、ほとんどが人件費で、再委託等行わず業務を行っているからではないか。このような案件は落札した業者が再委託することが多いため、他者に比べ安く業務を行えるのではないか。

落札した業者が再委託することは可能なのか。

相手方より再委託承認の申請があり、契約金額に占める再委託金額の割合が50パーセント以内等、契約条項の要件に基づき、申請内容に問題がなければ再委託を認めている。

個人情報の漏洩等問題になっているので、再委託を承認する場合はそういう観点からもしっかり審査して頂きたい。

6 全体を通して（総評）

問題なく契約手続が行われていると思われる。  
今回委員から出た意見について、今後の入札を行ううえで参考にし、入札手続を行って頂くようお願いしたい。